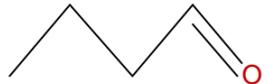


ブチルアルデヒドの概要

①CAS (官報公示整理番号 (化審法)) ②名称 ③構造式	① 融点(°C) ② 沸点(°C) ③ 蒸気圧 ④ 性状等	一般化学物質 の製造・輸入 数量	用途	遺伝毒性試験の概要	発がん性試 験の 実施状況又 は実施予定	HSDB またはPubMed等の 毒性情報	代謝	法規制 (労働 衛生)	①GHS分類 (発がん性) ②管理濃度	①IARC発が ん性 ②産衛 ppm(mg/m ³) ③ACGIH	留意事項
①123-72-8 (2-494) ②ブチルアルデヒド ③ 	① -99 ②74.8 ③ 14.8kPa (25°C) ④無色、特有 のアルデヒド刺 激臭の可燃性 液体	(1)アルカナー ル(C=4~19) として20,000 t (2) 輸出量: 4,549t 輸入量: 4,462t (2012年)	合成樹脂原 料, 2-エチ ルヘキシル アルコール 原料, ゴム 加硫促進剤	○エームス試験 複数 の試験で陰性 ○染色体異常試験 (CHL) 陽性 数的異常: D ₂₀ =0.021 構造異常: D ₂₀ =0.046 既存化学物質変異原 性試験データ集補遺3 版(JETOC,2005) ○小核試験(マウス末 梢血) 陰性 Environ Mol Mutagen (2000,36(3))	(参考) ラット・マウ スの2週間 経口投与試 験及び13週 間経口投与 試験は、と もに実施済 み (NTPの Testing Status)	ヒトへの影響におい て、「ブチルアルデヒ ドの暴露は労働者に おける気道上皮のが んと高温での処理に 関する肺がんに関係 しているかもしれない が、他の反応性の高 いアルデヒド類の暴 露可能性もあり、ブチ ルアルデヒド単独の 反応かは不明であ る」(PATTY 5th vol.5,2001)とあり、分 類できないとした。 (厚生労働省GHS分 類)	-	強度の 変異原 性が認 められ る物質	① - ② -	①未評価 ②未評価 ③未評価	NTPは13週 試験を終え ているが報 告書は出さ ないとしてい る。

(1)一般化学物質の製造・輸入数量(平成25年度実績)(経済産業省)

(2)16514の化学商品